



©2005 石塚真一小学館

第388号<令和7年(2025年) 4月9日>

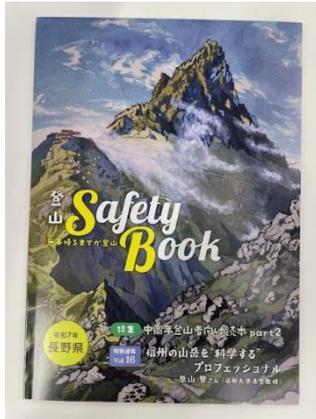
## 信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ 特別隊員 島崎 三步 の「山岳通信」

長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報を提供しています。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html>

長野県警察

### ■ [R7登山 SafetyBook]が完成しました！



特集は「**中高年登山者読本 Part2**」。遭難者の大半を占める中高年登山者が遭難しないための事前トレーニング法、登山に潜むリスクの事前回避策とその対処法などを紹介しています。さらに最近の遭難の中には、登山の基本的なルールやマナーを守らないケース等もみられるため、誰もが守ってほしい登山の「基本」が伝わるよう心がけました。表紙は、杉山 修 氏の版画「山稜青春」。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html>

### ■ [春山情報]をご確認ください！

『登山 SafetyBook(春山情報)』を作成しました。県内各山域の登山ルート上の危険情報(滑落・雪崩)などが記載されています。春山登山をされる方は、ぜひご一読ください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html> 春山情報(PDF版)

### ■ キビオ峠登山口から木曾駒ヶ岳(福島 Aコース)等に向かう登山道の廃止

長野県は、キビオ峠登山口から木曾駒ヶ岳(福島 Aコース)等に向かう登山道について、倒木や崩落等の危険箇所が多く、登山道として整備・維持することが困難であることから、長野県木曾町及び木曾地区山岳遭難防止対策協会と協議の上、3月10日付で、指定登山道から削除しました。

詳細は、以下の URL(令和7年3月10日付け長野県告示第86号)からご確認ください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kokai/kensei/kenpo/r07/r0703/r070310.html>

## ■先週の山岳遭難発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
行方不明者の発見	中央アルプス 空木岳	男	38	死亡	滑落	<b>単独で</b> 3月29日から空木岳に入山したまま、何らかの原因で滑落し、行方不明になっていたもの。4月4日に遺体で発見。
	北アルプス 南岳	男	51	死亡	滑落	3月30日に2人パーティで南岳に向けて登山中、雪庇を踏み抜いて滑落し、行方不明となっていたもの。4月5日に遺体で発見。
4/5 土	北アルプス 白馬乗鞍岳	男	50	無事救出	道迷い	2人パーティで天狗原から <b>バックカントリー</b> を滑走中、道に迷い、行動不能に
		男	15	無事救出	道迷い	

## ■山岳遭難発生状況～令和7年(2025年)1月1日～4月6日

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和7年	47	11	2	17	28	58	30
うち)単独登山	22	9	2	3	8	22	14
令和6年	52	11	0	14	35	60	25
うち)単独登山	18	5	0	3	10	18	8
前年同期比	<b>-5</b>	0	+2	+3	-7	-2	+5
うち)単独登山	+4	+4	+2	±0	-2	+4	+6

## ■長野県警 山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

先週、長野県内では、1件の山岳遭難が発生しました。

4月に入り、本格的な春山シーズンが訪れました。しかし、麓では春の陽気でも、県内の山々はまだまだ雪に覆われ、標高の高い山域では、**天気が急変すれば真冬に逆戻り**することがあります。

春山では、標高の高い山域は日中の寒暖差が大きくなるにつれ、雪融けが進み、雪質が大変不安定な状態となり、**雪崩や雪庇崩壊のリスクが高まります。**

入山する際は、**ビーコンやスコップ等の雪崩対策装備の携行**はもちろんのこと、事前の天候、積雪状況の確認を行い、無理のない安全な登山を心掛けてください。

■山域別発生状況～ 令和7年(2025年)1月1日～4月6日

区分	件数	件数 比率	死者	行方 不明	負傷者	無事救出	遭難者 計
北アルプス	槍穂高	2	4.3%	2	0	0	2
	後立山	14	29.8%	2	0	7	21
	その他	0	0%	0	0	0	0
	計	16	34.0%	4	0	7	23
中央アルプス	6	12.8%	2	1	2	2	7
南アルプス	1	2.1%	0	0	1	0	1
八ヶ岳連峰	7	14.9%	2	0	3	3	8
その他の山岳	17	36.2%	3	1	4	11	19
計	47		11	2	17	28	58

■態様別発生状況～ 令和7年(2025年)1月1日～4月6日

区分	件数	件数 比率	死者	行方 不明	負傷 者	無事 救出	遭難者 計
転・滑落	12	25.5%	7	0	6	0	13
転倒	11	23.4%	1	0	10	0	11
病気	2	4.3%	0	0	0	2	2
道迷い	11	23.4%	0	0	0	18	18
落石	0	0%	0	0	0	0	0
雪崩	1	2.1%	0	0	0	1	1
落雷	0	0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	0	0%	0	0	0	0	0
不明・他	10	21.3%	3	2	1	7	13
計	47		11	2	17	28	58

■男女別・年齢別発生状況 ～ 令和7年(2025年)1月1日～4月6日

区分	男性					(人)	女					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下	0	0	0	3	3	18 35.3%	0	0	0	0	0	4 57.1%	3	22 37.9%
20代	0	0	0	5	5		0	0	0	1	1		6	
30代	2	2	3	3	10		0	0	1	2	3		13	
40代	2	0	4	2	8	20 39.2%	0	0	0	0	0	3 42.9%	8	23 39.7%
50代	3	0	1	8	12		0	0	3	0	3		15	
60代	2	0	5	3	10	13 25.5%	0	0	0	0	0	0 0%	10	13 22.4%
70以上	2	0	0	1	3		0	0	0	0	0		3	
計	11	2	13	25	51		0	0	4	3	7		58	
率	87.9%						12.1%							

\* 内容は、長野県警察本部の発表時点のものです。

\* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光スポーツ部山岳高原観光課」までお寄せください。

[mt-tourism@pref.nagano.lg.jp](mailto:mt-tourism@pref.nagano.lg.jp)

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝